

## 第102回津久井地区まちづくり会議全体会結果

・日 時:令和5年10月10日(火) 午後7時00分～8時02分

・場 所:津久井総合事務所 3階 第1・2会議室

・出席者:委員15名出席(7名欠席、1団体未選任)

・傍聴者:なし

1 開 会 高井副代表

2 代表あいさつ 熊谷代表

3 協 議 事 項

(1)津久井地区まちづくりを考える懇談会について

・懇談会の開催日についてお知らせした。また、懇談会までのスケジュールや全体の進行、及び当日の役割分担について確認した。

主な意見等

特になし

【結果】

・司会進行、開会宣言を高井副代表、閉会の宣言を佐藤副代表として決定された。

・傍聴人の定数を6人として決定された。

(2)津久井地区まちづくり会議事業計画の変更について

・懇談会の日程が正式に示されたことから、9月以降の事業計画に変更が生じるため、改めて9月以降の事業計画について説明をした。

主な意見等

・第106回(4月16日)開催のまちづくり会議については新年度の扱いとなるのか。

新年度であるが、まちづくり会議については令和6年5月12日までが任期であるため、第7期としての任期中である。

(3)各部会の取り組み状況について

○つくい元気部会……………今年度については、中山間地域特有の空き家対策についての  
(小河原部会長説明) 取り組みを予定している。また、理解を深めるため、空き家関連の担当部署(住宅課、緑区地域振興課、及び藤野観光協会)を招集して勉強会等を行う予定でいる。関連して、空き家に関するアンケート(意識調査)調査を行っていく予定でいる。

主な意見等

特になし

○明日のつくいを拓く部会…大きな枠としては、以前からテーマとして取り上げているリニア  
(森田部会長説明) 関連の事を継続していく。その中でも先行して橋本に駅が完成し、鳥屋に基地も完成するのであれば、その区間を有人にて運

行できないか、また、車両基地を見学できる施設等についてもどう考えているのか、この辺りを重点的に話を進めていきたいと考えている。テーマシートの作成については順調に進んでいるが、次回の部会にて最終的に確定していきたい。

#### 主な意見等

- ・熊谷代表より、テーマシートの作成について、提出期限が11月6日までと迫っていることもあるため、内容については「明日のつくりを拓く部会」に一任としたい。

#### 【結果】

- ・部会に一任として承認された。

#### (4) 第8期まちづくり会議委員の選任について

- ・第7期まちづくり会議委員の任期満了に伴い、選出母体となる各団体等へ、委員の推薦をお願いさせていただくことについて説明した。

#### (5) 第8期公募委員の募集と選考委員の選任について

- ・公募委員の募集について、HPや地域情報誌へ掲載し、広く周知する旨を説明した。また、選考委員については、まちづくり会議での互選と定められているが、事務局案も提案し審議を図った。

#### 主な意見等

- ・特になし。

#### 【結果】

- ・事務局案のとおり、熊谷代表、高井副代表、及び佐藤副代表として決定された。

## 4 そ の 他

### (1) 地域コミュニティと防災に関するアンケート調査結果報告の配布について

- ・佐藤副代表から説明

令和3年度にアンケート調査を実施し、昨年度集計が終了したため、報告書として各自治会へ配布したい。報告書は地区別、年齢別に分析されている。全世帯を対象としたアンケート調査であったことから、配布先については自治会に1部、自治会長に1部、防災部長に1部、及び班長(組長)に1部を予定している。10月19日の自治会連合会役員会にて配布の依頼をし、配付については11月25日に開催される、自治会連合会防災研修会にて手渡す予定でいる。

#### 主な意見等

- ・班組単位での回覧は良いと思うが、回覧後については組長等が保管している。その他の役員の方も配布してもらえないか。

役員までとなると相当な枚数となる。組長等が保管するのではなく、自治会館等に置く方法でお願いしたい。また、自治会長や各防災部長にも別途配布する予定でいる。なお、HPでも掲載する予定でいる。

- ・せっかくここまでの調査、分析を実施したのであれば、もっと有効活用した方がよい。分析結果に対する今後の取組みについて、提案型として発信した方がよい。例えば映像化して何方でも見られる形にするのはどうか。

部会での方針としては、調査結果を各自治会へ報告し、結果に対する今後の対策を各自治会にて検討していただき、自主防災組織の強化の一助として活用していただくことを目的とし

た調査の実施であったことをご理解いただきたい。

(2)地震峠100年を迎えての活動報告について

・秋本委員から報告

地域活性化事業交付金を活用し、今年度は漫画の作成を行った。若い世代への継承が課題であったため、津久井高校の漫画研究部へ漫画の作成を依頼した。この漫画のストーリーは高校生が自主的に考えて作った内容となっていることから、メディアも注目し、NHK で11回放送、その他民放でも取り上げられた。また、今年度実施された九都県市の共同防災訓練や全国防災国体にて、漫画の展示を行った。先日、「地震峠と16の瞳」と題して歌をつくり発表会を実施し披露した。11月25日の自治会連合会防災研修会でも漫画を配布したいと考えている。

主な意見等

特になし。

(3)次回全体会の日程確認について

・今回は11月14日(火)に開催する。内容は懇談会のリハーサルを予定している。

その他

・11月8日(水)のつくい元気部会において、住宅課、緑区地域振興課、及び藤野観光協会を招集し、空き家に関する勉強会を開催する予定である旨を伝えた。

6 閉 会 佐藤副代表

以 上